

西城まちづくり便

題字：山本由弥さん（小4）

☎729-5722 広島県庄原市西城町大佐 734 TEL/FAX:0824-82-2175
Mail:saijyo.jichi@gmail.com facebook:西城自治振興区

「西城暮らしと安心の会」より

「西城暮らしと安心の会」は、社協を事務局として、月に1回、民生児童委員、1人暮らし高齢者巡回相談員、老人クラブ連合会、八銚・西城自治振興区のメンバーが寄って話し合いを重ねています。誰もが安心して安全に暮らし続けるため、地域の課題を明らかにし、住民の力を集め解決するために、住民同士の関係作りや地域づくりに向け、小さな取り組みから進めていくことを目的として進めています。

今回は、「悪徳商法の実例を持ち寄り、その対処法（断るテクニックや相談機関）を考えていこう」ということになりました。『こんな悪徳商法につかまって、大損をした、断り方に困った、こんな方法でうまく断った』などの情報を集めています。何かありましたら情報をお寄せ下さい。

健康向上セミナー(庄原市社会福祉協議会)より

1回目は、**栄養改善教室**が実施されました。簡単で、とっても美味しかったので、振興区からもレシピをご紹介します。

ミルクつけつゆ

<材料>

牛乳 : 100ml に対し、
めんつゆ (2倍濃縮) : 大さじ1



やみつき無限はくさい

<材料>

白菜 : 200g
ツナ缶 : 1缶 (70g)
ゴマ油 : 小さじ2
丸鶏ガラスープ : 小さじ1

<作り方>

- ①白菜を4cm角に切る。
- ②ビニール袋に材料を入れて和える。



2回目:運動機能向上教室 (8月29日(木) 9:30~11:30)(自治振興センター)

3回目:認知症予防教室 (10月17日(木) 9:30~11:30)が予定されています。

今後の行事予定

8月23日(金)	やさしいパソコン教室
9月13日(金)	やさしいパソコン教室
10月20日(日)	ライオンズカップグラウンドゴルフ
10月26日(土)	であいとふれあいフェア
10月26日(土)	町美展
~28日(月)	
10月27日(日)	ふるさと祭り

訂正のお詫び

前号のまちづくり便で八銚自治振興センターの電話番号がまちがってました。訂正してお詫びいたします。

(誤) 0824-82-2363

(正) 0824-84-2363

事務局員募集!

西城自治振興センターでは、事務局員(1名)を募集しています。

※詳細については、西城自治振興センターまで(☎82-2175)お問い合わせ下さい。

西城まちづくり学校 遠足

7月16日(火)

第2回目の講座となる遠足では、26名の参加があり、三次もののけミュージアムと辻村寿三郎人形館を見学しました。

今年4月26日にオープンしたもののけミュージアムには、約5,000点の錦絵や玩具などの資料が展示してありました。なかでも、自分たちが描いた(ぬり絵)妖怪たちがスクリーンで動きだす。これには、皆さん興味津々でした。辻村寿三郎人形館では三次市で育った人形作家辻村氏の妖艶な人形や華麗な衣装などが展示してありました。どちらも、近くてもなかなか足を運ぶ機会がないので、見学ができてとても良かったです。天候にも恵まれ、楽しいひと時を過ごすことができました。



里山研修会に参加しました

7月30日(金)

安芸高田市甲田町で開催された、里山研修会に安井(振興区副会長)、加藤(入江会長)、と平井(振興区事務局長)の3名で参加しました。

当日は県庁や各市町より約20名の参加があり、地域の里山の保全や管理について現地を視察し、その後に元県立広島大学教授の前川先生が撮影されたドローンの映像をもとに先生や甲田町の代表の住吉さんから話を伺いました。地域が一丸となり町を盛り上げ、また今話題の「もち麦」の生産に力を入れておられるなど、興味深い話が多くありその後、参加者で意見交換をしました。



夏だ！！小・中・高校生特集

夏休み宿題教室&紫水高校生徒の交流会 8月5日(月)

宿題教室を開催し、子ども達にやりきる楽しさや 充実感を得てほしい、また、紫水高校の生徒さんにも、教えること、交流会のメンバーとして活躍することにやりがいを得て欲しいと企画しました。全部で13人、低学年が多かったのですが、2時間近く、松尾裕美先生や高校生に励まされ、または、問題を出してもらいながら楽しく進めることができました。午後からの交流会では、ドッジボールや鬼ごっこをしました。小学生は、汗だくになって相手をしてくれるお兄さんやお姉さんに信頼感を寄せていました。高校生は6人のボランティア参加があり、準備から後片付けまで積極的に関わり、小学生の模範となってくれたことにこの会の意義を感じました。



高校生と遊んだのがおもしろかった。
(1年男子)

納得いくまで勉強ができてよかったし、ドッジボールが楽しかった。

(5年男子)



子ども写真教室

8月7日(水)

歩いてみなければわからない西城の魅力がいっぱいあります。
その魅力は、明らかに他地域とは違うのです。(安原先生)

西城の魅力を、地域を歩きながら発見し、写真に残すことで発信する事を目的としています。今回の写真教室で撮った作品は、他事業への作品応募へもつなげます。

地域の講師(安原克さんと、藤川聖弘さん)と、ボランティアとして紫水高等学校の生徒さん3人に参加していただきました。子どもたちには、地域の魅力探しだけでなくいろいろな世代の方とつながりがもてる事も大きな魅力でした。子ども達の感性は多才で、姿勢を変えたりしながら熱心に被写体に向かう姿がとても印象的でした。



あんまりいけないところに行けて、とてもいい写真が撮れたので嬉しかった。(5年女子)

西城の自然がきれいだということが知れ、気に入った写真が撮れたので楽しかった。(5年男子)



自分が普段撮らないようなきれいな写真が撮れてとても楽しかった。(5年女子)



豆記者体験記 西城中学校職場体験学習より

西城中学校の山本望史さん、武田凜久さんが西城自治振興区に職場体験にきました。朝の掃除から、取材、記事作成、環境美化など色々な仕事を体験しました。武田さん、山本さんは、「町づくり便」編集にも関わってくれて、体験者への写真撮影や取材の中で、中学生がどんな言葉や作業に心を動かされたか、感じたままの思い(写真を含め)を生徒からうまく引き出して以下のようにまとめてくれました。



西城中学校職場体験 学習便り



精肉を包装している久保くん

ファミリーマート精肉販売コーナーで体験

『この職場体験では、食品を衛生的に届ける大切さを学んだ。』と話してくれました。肉の配達や包装、接客などを行っているそうです。しかし『立地作業が辛い』と言っていました。

そば打ち体験をしている、是田くんと城田さん

しあわせ館で体験

是田くん『人に心を開いてもらうには、笑顔で接する事が大切』と教えてくれました。城田さん『この職場体験で、めったに体験できないそば打ち体験ができたので良かった。』と話してくれました。



ガソリンを注いでいる大倉くん

荒木石油で体験

『責任が重大で、配達が大変な仕事だけど、普段は出来ない仕事だから、してて楽しい!』と話してくれました。



作業をしている田中くん、下宮くん

三協自動車で体験

田中くん『慎重に扱うことが大切。実際に車の修理をさせてもらったので楽しかった。』

下宮くん『タイヤの分解や洗車の仕方を教わった。自分が一生懸命するとみんなに喜んでもらったので、一生懸命頑張ることが大切。』と話してくれました。

7月9日火曜日の、5. 6時間目に、美古登小学校で、水辺教室が行われました

この水辺教室では、美古登小学校3. 4年生の児童16名が、西城川にいる、実際の生き物を観察し、『西城川には、どんな生き物が生息しているのか』、『西城川は現在、どんな環境なのか』を、体験を通して学習しました。

児童からは、『自分が思っていたよりも、いろんな生き物がいてびっくりした。』、『きれいな西城川を守るために、ポイ捨てはしないようにしたい。』という感想が聞かれました。楽しく、環境について学習する、いい時間になりました。

取材 西城中学校 山本、武田より



武田さん、山本さんが作成した西城町アピールポスターです。(自治振興センター一東階段) 心がこもっていて、作風といいとても微笑ましい作品です。